

大垣市スマートシティ推進計画

(計画期間：令和4～9年度)

基本方針1 市民

デジタル化による 市民サービスの向上

- ・行政手続オンライン化の推進
- ・コンビニ交付サービスの運用
- ・キャッシュレス化の推進 など



- ・様々な業務へのドローンの利活用
- ・多様な情報発信ツールの活用
- ・AI等を活用したインフラ管理 など

◆スマートな行政手続
の実現

◆安全で快適なまちづくり

◆やさしさと活力ある
まちづくり

◆子どもがすくすく
育つまちづくり

- ・スマートフォン教室等の開催
- ・高齢者見守りサービスの充実
- ・オンライン移住相談 など



- ・プログラミング教育の充実
- ・こどもICT講座の充実
- ・オンライン子育て相談 など

基本理念

市民一人ひとりが
幸せを実感できる
「スマートシティ大垣」の実現

基本方針2 行政

行政の高度化・ 効率化の推進

- ・RPA等の導入・拡大
- ・ビッグデータの利活用
- ・先端技術の実証実験 など



基本方針3 基盤

安全・安心な デジタル環境の 整備

- ・セキュリティ研修の充実
- ・ウイルス等防止環境の整備
- ・情報資産の厳格な管理 など



◆行政業務の
デジタル化の推進

◆セキュリティ
対策の徹底

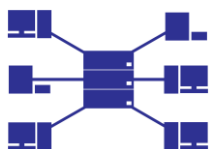
◆情報システムの
標準化・共通化

◆業務継続性の確保

◆官民連携の推進

◆デジタル利活用
環境の構築

- ・システム移行に係る調査
- ・システム移行計画の作成
- ・職員研修の実施 など



- ・官民連携体制の構築
- ・民間事業者等との連携・協力
- ・自動運転等の調査研究 など

- ・テレワークやオンライン会議の推進
- ・ICT-BCPの適正な見直し
- ・クラウド利用の推進 など



- ・マイナンバーカードの普及促進
- ・スマートシティセミナーの開催
- ・公衆無線Wi-Fiの整備推進 など